

- ・赤字は記入にあたっての補足説明です。応募の際は削除の上、黒字で記入してください。
- ・必ず5ページ以内に収めてください。5ページを超えるとアップロードできません。文字のフォントサイズは11ptで統一してください。スキャンではなく直接PDF保存してください。

1. 取組概要

助成期間中の取組の概要を具体的かつ簡潔に記載してください。（これまでの取組実績ではありません。）

2. 取組の目的と助成期間中の目標

この取組により何を実現したいのか（目的）と、そのために助成期間中に何をどこまで達成したいのか（目標）を簡潔にまとめてください。

サンプル

3. 主な共同実施校（行は適宜追加・削除していただいて結構です。）

学校(機関)名	共同実施校の児童生徒の関わり	
	氏名	教員の取組における役割
	共同実施校の児童生徒の関わりがある場合には記載ください。	
	教員名	教員のこの取組における役割や、どのように連携するのか等、具体的に記載ください。

4. 主な協力者（行は適宜追加・削除していただいて結構です。）

機関名	所属部署※	氏名	役割

※所属する機関の所属部署（大学の場合は学部・研究科等）を記載ください。

5. 取組の教育的価値

この取組の必要性や教育的価値などを具体的に記載してください

6. これまでの取組実績

これまでの取組実績や次年度取組に向けた事前準備や体制整備等があれば記載してください。  
これまでも同テーマで当財団の助成を受けている場合は、過去の取組と今回の申請内容との相違点を記載ください。

7. 先行研究・参考事例

先行研究や参考にした事例を記載してください。

## 8. 対象期間（3年間）の具体的実施計画

具体的な実施事項や方法など	<p>この実施計画と10-1の資金計画の関係性がわかるように具体的に記載してください。</p> <p>購入物品の用途、予算の大部分を旅費交通費が占める場合にはその必要性を説明してください。</p> <p>脊椎動物を対象とする動物実験を伴う場合には、動物実験に関する倫理等の知識を有した上での研究であるか、倫理規定を順守しているかを記載してください。</p> <p style="text-align: center; font-size: 48px; color: gray;">サンプル</p>
---------------	--

## 9. 期待される効果

<p>上記の取組が<u>児童生徒に与える影響や期待される効果</u>を記載してください。</p> <p>授業研究や教材開発を行う場合は、最終的に、誰にどのような波及効果があると想定するのか、その効果をどのように検証するのかについても記載してください。また、年度末報告書には効果の検証結果（誰にどのような効果、変容があったかなど）まで含めて記載してください。</p>
--

10-1. 全体の資金計画並びに当財団の助成金の使途内訳及び金額

8の具体的実施計画との整合性が取れるように記載してください。

他の資金もご使用の場合は、全体の中で当財団の助成金はどう使われるのかを明示ください。

申請校単独の取組ではなく共同実施校と連携した取組にも資金をお使いください。

行は適宜追加・削除していただいて結構です。

< 1年目の資金計画 >

項 目		金 額
設備 機器費		
小 計		
材料 消耗品費		
小 計		
謝金		
小 計		
旅費 交通費	予算の大部分を旅費交通費が占める場合にはこの取組における必要性や金額の妥当性をご説明ください。	
小 計		
その他		
小 計		
1年目申請金額合計（WEB上に入力した申請金額と統一してください。）		

10-2. 全体の資金計画並びに当財団の助成金の使途内訳及び金額

< 2年目の資金計画 >

2年目・3年目については、想定できる範囲内で記載してください。

サンブール 2年目合計： 円

3年目合計： 円

必ず5ページ以内に収めてください。5ページを超えるとアップロードできません。

以上